



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 乾 汽船 株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乾 新悟

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 乾 隆志

TEL 03-3548-3270

四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,145	△9.5	△447	—	△596	—	△400	—
24年3月期第1四半期	3,474	△29.9	79	△93.3	128	△87.9	77	△88.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △590百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△13.63	—
24年3月期第1四半期	2.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	31,171	21,142	67.5	715.07
24年3月期	30,363	21,718	71.2	735.16

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 21,029百万円 24年3月期 21,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成25年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	△6.3	△800	—	△900	—	△100	—	△3.40
通期	13,700	1.3	△1,300	—	△1,600	—	△1,500	—	△51.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成24年8月7日)別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料のP. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	29,429,335 株	24年3月期	29,429,335 株
25年3月期1Q	19,460 株	24年3月期	19,460 株
25年3月期1Q	29,409,875 株	24年3月期1Q	29,409,935 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）の世界経済は、欧州債務危機による先行き不確実性の高まりや、新興国における金融引き締め政策の影響等による成長スピードの鈍化など、世界経済全体としては減速傾向が続きました。我が国の経済は復興需要等を背景に緩やかに持ち直す動きがあるものの、長引く円高や電力供給の制約などの不安材料もあり、依然として先行き不透明な状態が続いております。

海運業を取り巻く環境としては、運賃および用船市況について、前年度第4四半期中から緩やかな回復基調にありましたが、水準としては依然として多くの船で採算を割り込むレベルに留まっております。老齢船の解撤処分が高いペースで続く一方で、新造船の竣工はそれを上回るペースで続いており、世界的な船腹需給は緩和の基調が続いております。当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは81.35円/米ドル（前年同期は81.84円/米ドル）と円高が継続、また燃料油価格については平均\$723/MT（前年同期は\$649）と高止まりし、厳しい外部環境となりました。

その中において当社の業績は、効率的な配船を引き続き追求すると共に、減速航海にも本格的に取り組むなどコストの削減を積み重ねましたが、市況の低迷による収益の減少および燃料油の高騰による支出の増加をカバーするには至らず、当四半期は赤字となりました。

なお、6月に当社グループ保有船では最大船型となる37,000DWT型新造船が竣工し、当社船隊が強化されました。本船は5年間の用船契約に投入され安定的な収益を確保することになります。

今期の具体的な数字といたしましては、当第1四半期の連結売上高は3,145百万円（前年同期比329百万円の減少）、営業損失は447百万円（前年同期は79百万円の営業利益）、経常損失は596百万円（前年同期は128百万円の経常利益）、四半期純損失は400百万円（前年同期は77百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末における総資産は31,171百万円となり、前連結会計年度末に比べ808百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加2,038百万円、有価証券の減少2,525百万円、新造船1隻の竣工などにもなる有形固定資産の増加1,680百万円等によるものです。

負債は10,028百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,384百万円の増加となりました。これは主に海運業未払金の減少207百万円、短期借入金の増加1,989百万円、長期借入金の減少214百万円等によるものです。

純資産は21,142百万円となり、前連結会計年度末に比べ576百万円減少しました。これは主にその他利益剰余金の減少400百万円、その他有価証券評価差額金の減少153百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の実績につきましては上述の通り赤字決算となりましたが、今後につきましても運賃ならびに用船市況は引き続き不安定な状況にあり、為替につきましては円高状態の改善は不透明です。

このような厳しい事業環境が今後も継続すると予想し、第2四半期以降の運賃・用船市況ならびに為替につきましては、当第1四半期とほぼ同じ水準が継続することを前提として連結業績を予想しております。

また、今回連結業績を予想するにあたり、第3四半期に予定しております当社グループ保有船舶の売船に伴う特別損失を新たに織り込みました。

以上の通り業績の予想を行った結果、平成24年5月8日付当社「平成24年3月期 決算短信」にて発表いたしました平成25年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日本別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、為替、燃料油価格の予想前提は以下の通りです。

	当連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	第2～第4四半期前提 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
為替レート (円/1米ドル)	¥ 81.35	¥ 80
燃料油価格 (米ドル/MT)	US\$ 723	US\$ 650

配当金につきましては、配当性向を通期の利益の20%を目安として、資産の売却ならびに投資計画を加味して株主に配当することを基本方針としておりますが、上述した通り、厳しい事業環境にあることから、最終的な業績の推移を見つつ決定させていただきます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の影響額は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,428,720	5,466,789
海運業未収金	671,094	647,579
有価証券	3,426,118	900,538
貯蔵品	881,389	881,639
繰延及び前払費用	311,648	272,205
未収還付法人税等	258,255	246,095
その他	676,298	563,171
流動資産合計	9,653,525	8,978,020
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	14,531,312	16,762,666
その他（純額）	1,551,089	999,986
有形固定資産合計	16,082,402	17,762,653
無形固定資産		
	25,725	52,599
投資その他の資産		
投資有価証券	3,793,605	3,500,611
その他	835,394	904,940
貸倒引当金	△27,524	△27,524
投資その他の資産合計	4,601,475	4,378,027
固定資産合計	20,709,603	22,193,280
資産合計	30,363,129	31,171,300
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	1,170,898	962,939
短期借入金	2,705,027	4,694,698
賞与引当金	25,994	5,911
その他	633,096	501,364
流動負債合計	4,535,016	6,164,914
固定負債		
長期借入金	3,762,637	3,548,025
退職給付引当金	47,630	20,327
特別修繕引当金	256,599	253,789
その他	42,464	41,742
固定負債合計	4,109,333	3,863,885
負債合計	8,644,349	10,028,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	15,871,614	15,470,873
自己株式	△6,320	△6,320
株主資本合計	21,315,291	20,914,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△564,308	△717,681
繰延ヘッジ損益	10,766	△26,075
為替換算調整勘定	859,186	859,186
その他の包括利益累計額合計	305,645	115,429
新株予約権	97,843	112,519
純資産合計	21,718,780	21,142,501
負債純資産合計	30,363,129	31,171,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	3,474,449	3,145,051
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	3,145,858	3,350,062
売上総利益又は売上総損失(△)	328,591	△205,010
一般管理費	248,932	242,021
営業利益又は営業損失(△)	79,658	△447,032
営業外収益		
受取利息	6,156	3,497
受取配当金	30,388	27,240
有価証券運用益	10,554	—
保険解約返戻金	—	35,991
船舶燃料受渡精算金	42,750	34,379
その他	201	552
営業外収益合計	90,050	101,662
営業外費用		
支払利息	26,657	26,858
為替差損	9,410	138,255
船舶燃料受渡精算金	4,865	67,930
その他	—	18,409
営業外費用合計	40,932	251,453
経常利益又は経常損失(△)	128,776	△596,824
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128,776	△596,824
法人税、住民税及び事業税	307,836	16,624
法人税等調整額	△256,133	△212,708
法人税等合計	51,702	△196,083
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	77,073	△400,740
四半期純利益又は四半期純損失(△)	77,073	△400,740

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	77,073	△400,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157,414	△153,373
繰延ヘッジ損益	1,063	△36,841
その他の包括利益合計	△156,350	△190,215
四半期包括利益	△79,276	△590,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△79,276	△590,955

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、海運業の比率が極めて高く、その他に関しては重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

資産（船舶）の譲渡

当社は、平成24年7月2日に以下の船舶1隻を売却する契約を締結致しました。

船名	契約締結日	売却予定月	売却価格	平成24年6月末簿価
乾安丸	平成24年7月2日	平成24年9月～11月	US\$8,400千ドル	157百万円